

平成22年度 第6回事業推進委員会議事録

【開催日】 : 平成22年10月13日 (水) 午後5時～午後7時

【場 所】 : 京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室

【メンバー】

委員長	島津エス・ディー (株)	山本 孝	
副委員長	けいしんシステムリサーチ (株)	小野 隆夫	
委員	(株)エクザム	木下 豊	
委員	カゴヤ・ジャパン (株)	北川 貞大	
委員	(株)京信システムサービス	中川 敦	
	(株)京信システムサービス	村瀬 昌弘	
委員	京都電子計算 (株)	松原 克孝	
委員	(株)近畿リサーチセンター	小島耕一郎	欠席
委員	システムプロデュース(株)	中川 茂之	
委員	(株)ケーケーシー情報システム	宇野 悟史	
委員	(株) 総合システムサービス	吉川 宏	
委員	(株) たけびし	中村 徹	
委員	中信コンピューターアンドコミュニケーション(株)	三上 雅弘	
委員	ワールドビジネスセンター (株)	石黒 謙一	欠席
オブザーバー	(株) 総合システムサービス	古川 峰生	
事務局長	京都情報大学院大学・京都コンピュータ学院	和田 壽郎	

【議 題】 (山本委員長が議事進行を行う)

1. 各委員会第2 四半期活動報告について (各委員長)
2. 上半期収支報告について
3. 新入会員申込について
4. 一般社団法人への移行に関し理事会への議案上程について
5. 平成22年度ANIA (全情連) 表彰規定候補者推薦について(確認: 別紙規定参照)
6. 事務局報告

1. 各委員会第2 四半期活動報告

(1) 事業推進委員会 (山本委員長より以下の資料により説明がなされた。)

<p>平成22年度 事業推進委員会第2 四半期活動報告</p> <p>1. 事業推進委員会の開催と審議内容</p> <p>1) 第4回 (7月14日) 参加者 9名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会第1 四半期活動報告及び収支報告の確認 ・平成22年度第2回通常総会日程変更について ・トップレベルドメイン取得に対する協力支援について ・10周年記念事業及びANIA 全国大会開催準備について ・会員企業へのアンケート調査項目について ・新公益法人制度への対応について ・事務局報告 <p>2) 第5回 (9月8日) 参加者15名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各委員会活動報告 ・「ET ロボコン2010関西」の開催広報並びに名義後援の依頼について

- ・「京都ビジネス交流フェア2011」協賛広告依頼について
 - ・会員企業へのアンケート実施について
 - ・平成23年度 ANIA 全国大会開催準備について
 - ・「ドット京都運営委員会」委員募集について
 - ・ANIA 広島大会開催案内及び参加協力について
 - ・事務局報告
2. 平成22年度第2回通常総会日程変更
平成23年3月29日開催予定の第2回通常総会を、都合により3月30日に変更する旨を承認した。
3. トップレベルドメイン取得に対する協力支援
カゴヤ・ジャパン(株)の北川委員よりトップレベルドメイン「Kyoto」の取得に対する当協会の支援について要請が提示された。審議の結果、この要請書だけでは不十分のことから、具体的な事業計画や設立趣意書などの追加資料を理事会までに作成し、理事会への上程については事業推進委員長に一任することで了承した。第2回理事会(7月22日)で事業計画及び設立趣意書をもとに、トップレベルドメイン「Kyoto」の取得に関して当協会として支援するかを審議いただき、支援することが承認された。
8月2日に北川委員より「ドット京都運営委員会」が発足した旨の報告があり、今後会員企業へ「ドット京都運営委員会」の委員募集を行うことを委員会で承認した。
9月14日付けで、“「ドット京都運営委員会」設立及び委員募集のお知らせ”を会員企業へ配信した。
4. 10周年記念及びANIA 全国大会開催準備
今後、具体的な計画立案作業に入るため準備委員会を以下5名で結成し、具体的な企画検討案を作成することとした。
【準備委員会】
山本事業推進委員長、木下委員(理事)、佐々木委員(理事)、松原委員(広報委員長)、和田事務局長
5. 会員企業へのアンケート調査の実施
事業推進委員長からアンケートのたたき台が示され、これをもとに次回委員会までに各委員より意見を提示してもらい9月中に実施することで承認した。
アンケート案について特に依存がなかったことから、会員各位へ10月初旬に郵送し返信用封筒で10月末日を期限に回答してもらうことで発送した。
6. 新公益法人制度への対応について
事務局長から長野県情報サービス振興会の一般社団法人への移行事例、並びに当協会の今後取組むべき主な予定について説明がなされた。
また、7月16日に京都府庁担当課による第2回個別相談での、相談及び質問事項について説明がなされた。
7. 「ET ロボコン2010関西」の開催広報並びに名義後援の依頼
JASA(組込システム技術協会)近畿支部より、「ET ロボコン2010関西」の開催にあたり当協会に対し名義後援の要請を受けており、審議の結果承認した。
8. 「京都ビジネス交流フェア2011」協賛広告依頼
(財)京都産業21より広告協賛の依頼を受けており審議の結果、昨年と同様の広告にて協賛することを承認した。
9. ANIA 広島大会開催案内及び参加協力
同席の長谷川会長から、来年の京都大会の参考にする意味でも特段の参加協力を各委員に要請があった。
10. 事務局報告
- ・退会会員について
賛助会員 日立ソフトエンジニアリング(株) 退会日 平成22年9月30日
 - ・グリーンサミット開催
9月11日、琵琶湖大橋ゴルフコース 5組16名参加

以上

(2) 技術委員会(三上委員長より以下のとおり報告があった。)

平成22年度第2四半期技術委員会活動報告

1. 技術委員会の開催と審議内容

- (1) 第1回(4月13日)参加者10名
- ・平成22年度情報化セミナー、テーマ、講師の選定
委員より提案された6件について検討。
スマートフォン、Googleの2つに絞り打診を行う。
 - ・ITナビMAP(中間報告)
会員企業HPより抽出した事業内容、取扱商品のカテゴリ別分類を委員長より提示
 - ・SEシステム高度化研究会 開催内容の素案づくりを浦副委員長に依頼。
- (2) 第2回(5月11日)参加者8名
- ・情報化セミナー交渉状況報告
委員長より講演依頼の交渉経過と、Googleの村上名誉会長を講師に迎えることがほぼ確定した旨、報告。
 - ・SEシステム高度化研究会
浦副委員長より4月24日に講師と検討いただいた開催プラン報告。
 - ・ITナビMAP 前回資料を精査し、分類キーとなるべき集約結果を提示。
- (3) 第3回(7月13日)参加者7名
- ・委員交代
アステック(株) 鈴木氏から藤野氏へ
(株)京信システムサービス 岡山氏から村上氏へ
 - ・SEシステム高度化研究会
5月20日に実施したカリキュラム、開催概要の検討結果報告。
募集案内を審議承認、募集にHP活用を検討。
 - ・京都情報化セミナー
Googleの村上名誉会長講演承諾を報告。
集客方法、告知方法、申込みにHP活用などを検討。
 - ・ITナビMAP
6月22日、広報委員長との打ち合わせ結果報告。 8月公開。
- (4) 第4回(9月7日)参加者7名
- ・SEシステム高度化研究会
8月24日第1回研究会開催状況報告。
9月7日、委員会終了後第2回研究会開催。委員も参加。
 - ・京都情報化セミナー
Googleの村上名誉会長講演テーマ決定を報告。
3日会員宛て案内、6日よりHPにて一般募集。チラシ1000枚を作成。

2. ITナビMAP HPリニューアルに合わせて8月より公開。

3. SEシステム高度化研究会

- (1) 4月24日、浦副委員長にて講師と開催内容の事前打ち合わせ。
 (2) 5月20日、講師とカリキュラムの検討作業を実施。開催概要を決定。
 (3) 7月後半募集開始。
 (4) 「チーム力強化！」(ファシリテーション)をテーマに8月24日より研究会を開催。
 コーディネータ: ITC 増本晃一氏

	内容	参加者	世話役等	合計
第1回 8/24	「虹をこえて」「ストローワーク」 実習・ゲームを通じて伝えることの難しさ、共同作業におけるコミュニケーションの大切さを知る	21名	8名	29名
第2回 9/7	「ヒーロー・インタビュー」「レゴ」 傾聴と聞き手が話し手にきちんと聞いていることを伝える ルールを決めて確実にメンバに伝達する。情報共有	21名	9名	30名
懇親会		16名	8名	24名
第3回	「ブレイン・ストーミング」 ブレストで注意すべきことは何か	17名	7名	24名

	9/21			
第4回 10/5	「課題解決型コミュニケーション1」 フレーム:アイスプレイングやテンションコント ロールについて知る			
第5回 10/26	「課題解決型コミュニケーション2」 ファシリテーターの役割を理解する			

4. 情報化月間オープンセミナー

- (1) 4月16日、KRP寺戸氏を訪問、Googleへの仲介を依頼。
- (2) 4月26日、Google大阪営業所訪問、村上会長の講演を依頼。
- (3) 6月1日、Googleより受諾の回答。
- (4) 8月末、Googleの村上名誉会長講演テーマ決定。
- (5) 9月初旬、開催案内、募集開始
- (6) 10月21日開催予定

「Googleは何をしようとしているのか ～ミッションとビジネスモデル～」
Google株式会社 名誉会長 村上憲郎氏

(3) 経営委員会 (中川 敦 委員長より以下のとおり報告があった。)

<p>平成22年度経営委員会第2四半期活動報告</p> <p>1、第1回経営研究会 日時：平成22年7月15日 17:00～19:00 場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室 講師：ITコーディネータ中小企業診断士 中村 久吉氏 テーマ：「クラウドのIT業界への影響」 参加者：28名</p> <p>2、第2回定例経営委員会及び景気短観調査 日時：平成22年8月19日(木) 15:00～17:00 場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室 出席者：11名 議 題：(1) 景気短観調査 (2) 平成22年度経営委員会事業報告と予定確認 (3) 事務局連絡 (4) その他</p> <p>3、第1回情報交換ひろば開催 日時：平成22年8月19日(木) 17:00～19:00 場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室 テーマ：「受注に向けた各社の取り組みについて」 参加者：12社12名</p> <p style="text-align: center;">4、第2回経営研究会 日時：平成22年9月16日 17:00～19:00 場所：京都コンピュータ学院 京都駅前校 新館4階会議室 テーマ：「景気について」 講師：日本銀行 京都支店 営業課長 海老原 康弘氏 参加者：20名</p>	以上
---	----

(4) 地域情報化委員会 (中川茂之委員長より以下のとおり報告があった。)

<p>平成22年度 地域情報化委員会 第2四半期活動報告</p> <p>1. 例会の開催 (1) 第2回定例地域情報化委員会 日 時：平成22年7月20日 場 所：KCG京都駅前校 新館4階会議室 出席者：10名 議 題：・賀詞交歓新春セミナーのテーマ</p>

・講師の検討

新春セミナーのテーマ及び講師の候補を委員から募った。

10件近く提案のあったテーマや講師候補から、次回の委員会までに可能性のあるものを今後絞り込み決定する。

・新卒採用支援セミナーの検討

講師は昨年同様、毎日コミュニケーションズ山本氏とイニシアチブパートナーズの岡氏の2名に依頼することを決定。

テーマについては深堀面接などの案が出たが、講師の方に提案して頂き検討することとする。(9月頃に相談のうえ決定。)

(2) 第3回定例地域情報化委員会

日 時：平成22年8月17日

場 所：KCG京都駅前校 本館1F インフォメーションルーム

出席者：6名

議 題：・賀詞交歓新春セミナーのテーマ

・講師の決定

新春セミナーのテーマ及び講師が決定した。

【講師】杉本節子氏

【略歴】京都市生まれ。江戸期創業の京商家で現存する中では市内で最大級の町家である杉本家九代目の次女。

財団法人奈良屋記念杉本家保存会事務局長。料理研究家。

【テーマ】「京商家に伝わる食のならわし

～江戸時代の先人たちの暮らしに学ぶ～(仮称)

【内容】杉本家は江戸期創業の京商家で、現存する杉本家住宅は京都の中心部にありながら江戸以来の本店の構えをよく伝える市内でも最大級の町家です。

築年数140年を超える建築的価値のある住宅とともに、暮らしのしきたりや年中行事の作法等を記した古文書や什器・祭具類等の文化的価値も高く評価され、平成22年6月には国の重要文化財にも指定されました。

今回、杉本家9代目の次女であり料理研究家としてTVや雑誌等で活躍しておられる杉本節子氏をお招きし、杉本家に伝わる古文書の一つである「歳中(さいちゅう)覚(おぼえ)」を紐解いて頂き、江戸時代から京商家に伝わる食のならわしを中心に、モノを大切に作る心や先人の知恵が詰まった暮らしを紹介して頂きます。

こうした人と環境に優しいライフスタイルから、食糧・ゴミ・地球環境・健康など現代の我々が抱える様々な問題解決のヒントを学びます。

・新卒採用支援セミナーの検討

セミナー候補日を以下の通り確定した。時間は昨年同様16:30~18:30の予定。

【第1候補日】11月16日(火)

【第2候補日】11月30日(火)

2. 第2四半期活動内容

I Tコンソーシアム京都関係

(1) 第1回医療情報化部会

日 時：平成22年7月22日

場 所：京都医療センター 管理棟4階大会議場(旧：国立病院)

議 題：(1) 平成21年度 ICT 経済・地域活性化基盤確立事業についての報告

総務省平成21年度事業として「ポケットカルテ」への新機能追加内容

・医療機関からのデジタル領収書発行

・ドラッグストアからのデジタル領収書発行

・上記デジタル領収書のQRコードを利用した安易な保存の仕組み etc

(2) 平成22年度 ICT 経済・地域 ICT 利活用広域連携事業の説明

・京都、宇治、城陽、久御山の3市1町内地域を1地域として見た全医療機関の医療資源データの統一管理とその有効利用

・地域内の共通診察券発行により、医療従事者・医療機器・設備など様々な医療資源を一つの仮想巨大医療機関とみなしての有効活用

(2) 観光情報基盤検討部会 第1回講演会

日 時：平成22年9月30日

場 所：京都リサーチパーク

講 師：小林 英俊 財団法人日本交通公社常務理事

テーマ：新成長戦略「観光立国」を見据えた国際観光都市・京都の現状と展望

・ITは観光を面白くできるか？

・今、日本で元気な観光地は沖縄と京都。特に京都は2000年からの8年間で観光客が1000万人増えている。

・京町家に人が増えている。エコな暮らし。etc

以上

(5) 広報委員会 (松原委員長より以下のとおり報告があった。)

平成22年度 広報委員会 第2四半期事業報告

(1) 第2四半期中の委員会開催

1) 第3回 (8月18日) 出席 8名

2) 第4回 (9月 9日) 出席 8名

(2) 協会報「インターキョウト」の企画編集・取材・原稿起案・印刷・発送について

1) インターキョウト第45号の発行計画 <発行：平成23年1月末予定>

主な企画編集記事の予定 (発行部数 8頁/800部予定)

情報化セミナー、新春オープンセミナー、賀詞交換会、情報交換広場、経営研究会行事、

SE/システム高度化研究会、グリーンサミット、ボーリング大会、会員だより

協会のホームページ改修リリース報告、ITナビマップ機能の紹介

ANIA広島大会報告、協会創立10周年記念事業の予告 など

(3) 京情協ホームページ・リニューアル事業推進の経過および移行完了報告

平成21年度から事業企画をスターとし、当協会のホームページ改修について会員企業からの公募プロポーザル、相見積り、選考審査プロセスを経て計画案を決定し、平成22年度事業予算化いたしました。(詳細は総会の事業報告資料に記載)

委託先(アントアント社様)と契約締結し、今年度期首より具体的な開発作業に着手、広報委員会においてサイトの構成・デザイン仕様・機能の検証確認を集中的に進め、会員の皆様方にも会員情報登録データ作成作業のご協力などをいただき、リニューアルオープンした。

「期中の取組み経過」

① ページ構成、コンテンツの決定およびCMS仕様の検証(期首より継続)

7月(広報委員会またはメール会合等にて意見交換)

② 最新会員情報の登録・データ入力協力要請を行う

7月7日付で事務局より全会員にデータ入力案内文書を発信(全会員へ個別IDとPWを発行)

③ リニューアルオープンにより新たなサイトより情報発信を開始

<http://www.kyojyokyo.or.jp/>

8月1日付で旧サイトより全面的改修を完了した。

④ *別紙資料添付*

8月度と9月度の2ヶ月間ページタイトル別の比較アクセスレポート

(4) その他の広報活動

1) 事務局からのニュース配信

事務局の協力を得て経済産業省、JISA ニュース、ANIA 情報、京都府中小企業技術センターニュース、ITコンソーシアム等から提供された関係情報について会員企業にメール配信を行った。

2) 協会ホームページからの情報発信、プレスリリースの実施

新着情報(2件)、お知らせ(2件)、公共媒体への広報アプローチ。

3) 協会創立10周年記念号の発行企画

インターキョウト特別記念号の発行については(仮)記念行事準備委員会と連携し計画をする方針を確認。

4) 新ホームページ上で当協会の英語表記について事業推進委員会の確認を経て

「Kyoto Information Industry Association」(短縮表記：K I I A)とした。

以上

2. 上半期収支報告について

和田事務局長より半期収支について報告があった。

3. 新入会員申込について

下記新入会員申込会社について説明があり、次回理事会に上程する旨、決議した。

会社名	ビジネスラリアート株式会社		
代表者	代表取締役 中西 俊之		
本社所在地	京都市下京区五条烏丸東入松屋町 438 番地 MCビル3階		
推薦会社	カゴヤ・ジャパン株式会社		
種 別	正会員	加入月	平成 22 年 10 月

【ご参考：事業内容】

- 携帯電話専用多機能ASPサービス
- バイク専門ポータルサイト
- ソーシャル・ネットワーキング・サービス
- ホスティング・ハウジング、レンタルサーバー
- 決済代行サービス
- システム開発, Web 制作

4. 一般社団法人への移行に関し理事会への議案上程について
事業推進委員会として新公益法人制度の対応について検討してきたが、次回の理事会に一般社団法人への移行案を議案として上程することが、決議された。
5. 平成22年度AN I A（全情連）表彰規定候補者推薦について
表彰規定に照らし協議したが、今年度は該当者はいないため推薦しないものの、来年は京都大会であり候補者の選定を行うことで意見が一致した。
6. 事務局報告
和田事務局長より、以下の通り報告があった。
 - ①平成22年度AN I A総広島大会参加について
 - ②会員企業の社名変更について
京都ソフトウェア(株)→(株)KSC（合併による：10/1付）
 - ③ 第12回ボウリング大会開催について
日 時 平成22年11月25日（木）午後7：00
場 所 MK ボウル上賀茂
参加者予定 75名 25組（25レーン予約済）
* 当初開催予定日（11/12）を変更
7. その他
 - ①京情協社団設立10周年記念行事&AN I A京都大会の準備委員会活動について
山本事業推進委員長より具体的な検討に入るための準備委員会を近いうちに開催する旨、通告された
 - ②「ドット京都運営委員会」の進捗状況について
京都府の山下部長ト調整中であり、11月～12月頃具体化する。資金的には現在7社登録しており、目処ついているが、引き続き募集をかけたい。
なお、「。Kyoto」ドメインレジストレーション事業計画書」が洒布されたが、時間的に詳細説明はされなかった。

次回委員会開催には以下の通り

日 時 平成22年11月10日（水）午後5時より
場 所 京都コンピュータ学院京都駅前校 1階インフォメーション

以上